

経営比較分析表（令和4年度決算）

佐賀県伊万里・有田地区医療福祉組合 伊万里有田共立病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
条例全部	病院事業	一般病院	200床以上～300床未満	自治体職員
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	25		ド訓	救急感災地輪
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
-	17,283	-	第2種該当	7：1

※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
202	-	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	4	206
最大使用病床（一般）	最大使用病床（療養）	最大使用病床（一般＋療養）
194	-	194

グラフ凡例
■ 当該病院値（当該値）
— 類似病院平均値（平均値）
[] 令和4年度全国平均

公立病院改革に係る主な取組（直近の実施時期）

業務分化・連携強化 (業務の分離・ネットワーク化等)	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
-	-	-
年度	年度	年度

I 地域において担っている役割

- ・佐賀県西部保健医療圏の地域医療支援病院として、急性期医療に対応した質の高い医療を提供する役割
- ・患者の紹介・逆紹介の推進や高度医療機器の共同利用、診療情報地域連携システムの活用等により、地域における有病・病診連携を促進する役割
- ・医療従事者の資質向上を図るための研修会を開催するなど、地域医療の充実を担う役割
- ・第二種感染症指定医療機関として、二類感染症等の患者へ入院診療を提供する役割
- ・地域災害拠点病院として、災害発生時における医療救護活動や医療救護班の派遣等を実施する役割

II 分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

①～③：全国平均及び類似病院平均値を上回るなど、指標の上では経営状況は昨年度よりさらに改善した。
 ④：昨年度よりやや向上し減少傾向に止まり掛かるとともに、類似病院平均値を上回ることができた。
 ⑤⑥：昨年度より改善したものの類似病院平均値を下回っている。地域のかりつけ医等との役割・機能分化を促進し、より濃厚な診療を必要とする重症患者を受け入れることで改善を図る。
 ⑦：昨年度から減少するとともに類似病院平均値を下回っていることから、人件費は抑え抑制できていると考えられる。
 ⑧：類似病院平均値を下回っており、材料・医薬品等の適切な調達・管理はできていると考えられる。
 ⑨：累積欠損金は解消され、繰越利益剰余金が発生している。

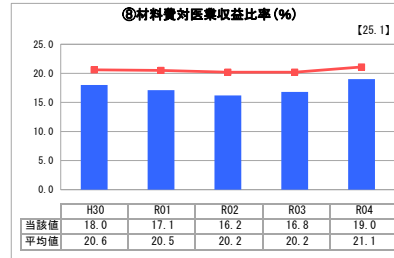
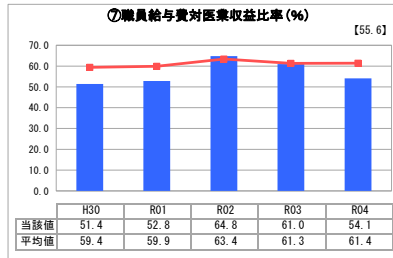
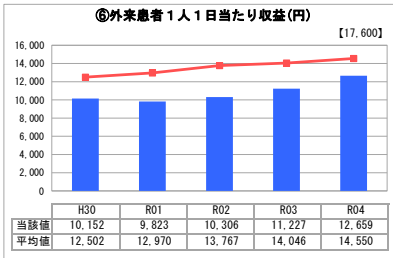
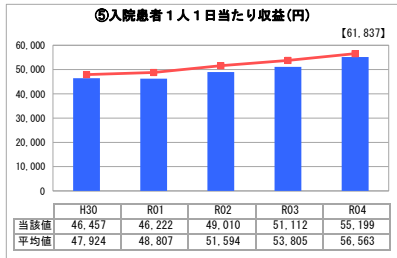
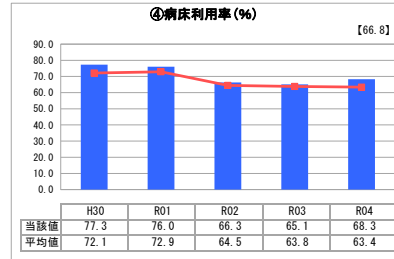
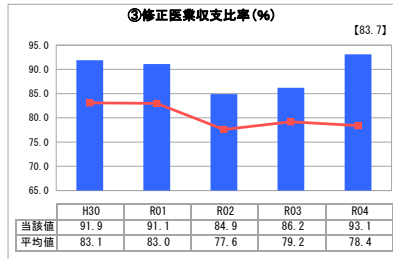
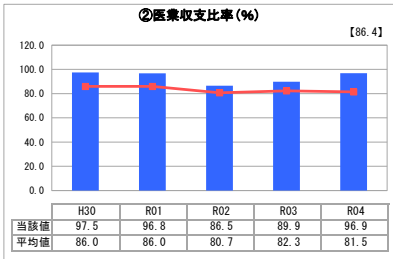
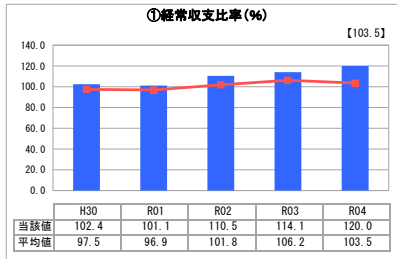
2. 老朽化の状況について

①有形固定資産の大半を占める建物の建築後の経過年数が11年と比較的少ないことから、有形固定資産減価償却率は類似病院平均値を下回っている。
 ②器械備品の減価償却が進み類似病院平均値を上回ることとなった。今後の人口減少やそれに伴う医療需要の変化を見据え、投資効果も十分に検討した上で優先度の高いものから更新を図ることとする。
 ③1床あたり有形固定資産は微増傾向にあるが類似病院平均値を大きく下回っており、設備投資は適切であると考えられる。

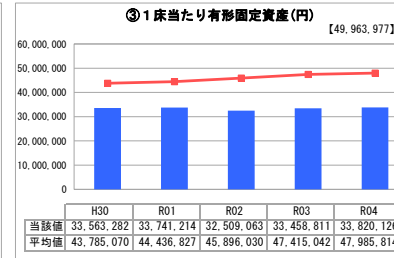
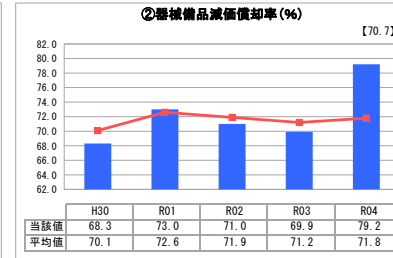
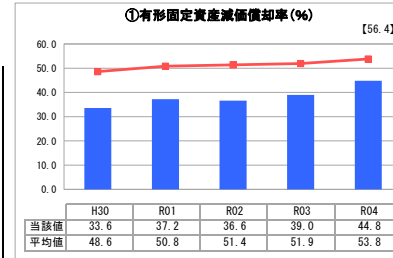
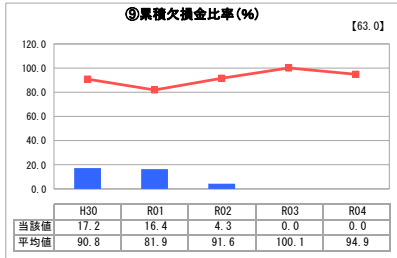
全体総括

経営収支比率や医療収支比率等の指標が前年度より改善し、単年度収支は5年連続で黒字を達成することができた。
 その他の指標も概ね類似病院平均値を上回ることができているが、入院・外来ともに患者1人1日あたり収益が類似病院平均値を下回っていることが課題である。
 今後も健全かつ安定的な病院事業の運営に努めるとともに、地域医療支援病院として佐賀県西部保健医療圏における医療機関相互の連携や医療資源の効率的な運用等を通じて、地域住民が安心して生活することができるよう医療提供体制のさらなる充実を図る。

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



※「類似病院平均値(平均値)」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。